

2022-2024 年 期再生医療認定医認定制度申請要綱

一般社団法人日本再生医療学会認定制度事務局

1. 申請期間

2021年8月2日（月）～8月16日（月）必着

2. 筆記試験実施要領

2021年10月3日（日）

※各都道府県の会場にて受験いただきます。

※今後の状況によっては中止となる可能性がございます。

3. 申請先

一般社団法人日本再生医療学会認定制度事務局

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング 4F

Phone: 03-6262-3028

※必ず朱書きで当該認定制度申請書類であることを記載し、書留郵便にてご提出ください。

※本会からは受領の連絡をしておりませんので、追跡機能をご使用のうえご確認ください。

4. 申請者への通知先

申請書の内容にかかわらず、本会の会員データベースに登録された連絡先のみを正規情報として通知等を行います。データベースへの登録内容が古い場合などには受験票の発送の連絡ができなくなりますので、必ず申請前に会員データベースへの登録内容を本会ウェブサイト（www.jsrm.jp>会員登録>登録情報管理）よりご確認ください。また、申請後も、ご異動・転居等のあった場合は必ず内容をアップデートしてください。

5. 筆記試験の参考書

筆記試験問題の多くは、再生医療資格認定講習会のテキストおよび学会監修テキストブック再生医療～創る、行う、支える～より出題されます。予習には、こちらのテキストをご使用ください。

6. 問合せ先

本要綱に記載されていない事項に関するお問合せは、認定制度事務局（certification@jsrm.jp）までメールにてご連絡ください。電話での回答内容につきましては、その正確性を保証いたしかねますのでご注意ください。

書類選考と筆記試験の両方が実施されます。

本会ウェブサイトに掲載の同諸規則をご確認の上、ご申請をお願い申し上げます。

1. 申請条件

- 1.1. 日本国の医師免許または、歯科医師免許を有すること
- 1.2. 2019年7月以前より継続して本会の会員であり、会費を完納していること
- 1.3. 再生医療等に関する臨床・研究経験があること（以下のいずれかに該当すること）
 - 1.3.1. 再生医療等の臨床研究または治験における症例経験、あるいは再生医療等製品を用いた臨床経験を3例以上有すること
 - 1.3.2. 2019年、2020年、2021年いずれかの本会学術総会における筆頭演者としての発表経験を有すること
 - 1.3.3. 過去に再生医療等に関する査読通過論文を3報以上有し、うち1報以上において筆頭著者であること
- 1.4. 2020年または2021年に1回以上本会学術総会に参加していること
- 1.5. 2020年または2021年に1回以上再生医療資格認定講習会に出席していること

2. 申請書類

全ての申請書類は本会ウェブサイトに掲載の書式集を用いて、A4の用紙に出力してご提出ください。

- 2.1. 申請書類チェックリスト
- 2.2. 再生医療認定医認定申請書
- 2.3. 履歴書
- 2.4. 医師免許証または歯科医師免許証の写し
- 2.5. 以下のいずれか
 - 2.5.1. 再生医療等の臨床研究または治験における症例経験、あるいは再生医療等製品を用いた臨床経験に関する症例報告（様式）3例分
 - 2.5.2. 2019年、2020年、2021年いずれかの本会学術総会の抄録集における申請者を筆頭演者とした発表の抄録の写し
 - 2.5.3. 申請者を筆頭著者としたものを1報以上含む再生医療等に関する査読通過論文の別刷または全文の写し3報分
※本会機関誌掲載の論文でない場合は、再生医療等との関係性を説明した別紙を添付すること
- 2.6. 2020年または2021年の本会学術総会の参加証の写し
- 2.7. 2020年または2021年の再生医療資格認定講習会受講票の写しあるいはそれを証明できるもの
- 2.8. 認定審査料（20,000円）の振込を証明する記録（振込時の振込依頼書控など）の写し

3. 認定審査料納付先（必ず1名ずつ納付してください。）

三井住友銀行（0009）／日本橋支店（695）／普通預金 8280373
一般社団法人日本再生医療学会 [シャ] ニホンサイセイイリョウガッカイ]

以上